



東京都北区新庁舎低層部
にぎわい施設

コンセプトブック

新しい庁舎（区役所）の整備

新しい庁舎に係る検討は、阪神・淡路大震災を機に平成7年度から段階的に積み重ねてきました。

令和4年度に策定された「東京都北区新庁舎建設基本計画」をもとに、基本設計プロポーザルで選定した設計者と基本設計を進めています。

建設地は地図でお示しの国立印刷局王子工場用地の一部です。

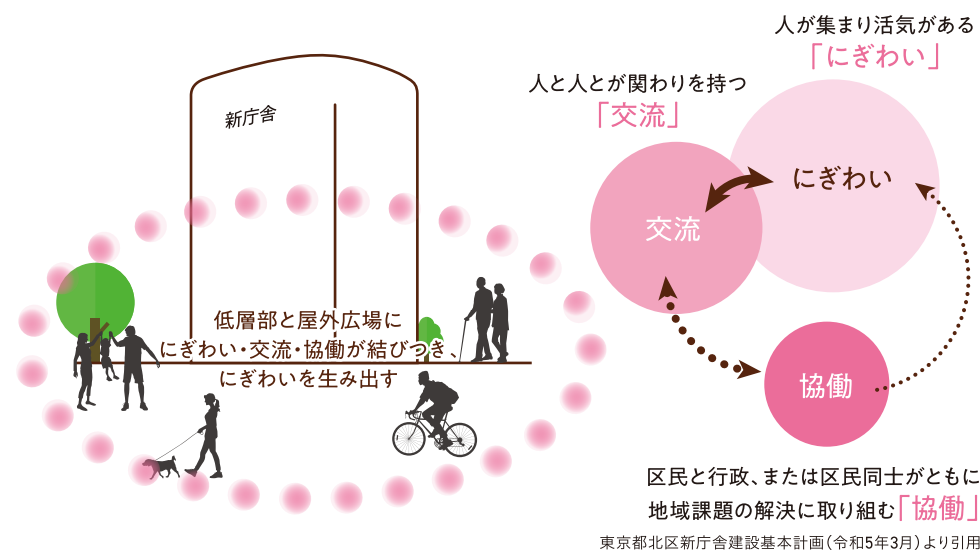
約10,000㎡を新庁舎建設に活用予定です。



新しい庁舎の役割

新しい庁舎は、王子駅の近くにできるため、駅周辺の「にぎわい」を生み出すという新たな役割を担っていきます。

そのため、新しい庁舎の低層部と屋外広場は、職員の仕事場や区民の皆さまの手続きの場にとどまらず、さまざまな人が集い、交流が生まれる「にぎわいと憩いの場」となることを目指していきます。



有識者会議のご意見

さまざまな専門の知識や経験をもつ有識者の皆さまからも、にぎわい施設のあり方について、ご意見をいただきました。

近隣の商店街や地域の団体みなさんにも積極的に利用していただき、「まちを活かす」場所になることを期待しています。

これから進む民間再開発や駅前広場整備等にあわせて、新庁舎がまちの中心として人々が集まる場所をつくり、「まちとのつながり」を広げ、まち全体が元気になるような計画を進めてもらいたいと思います。

庁舎だからこそ、にぎやかな場所だけでなく、「悩みや不安を抱える人に寄り添える場所」になってもらいたいですね。

目的を持って利用することや、交流・協働も重要な視点ですが、ふらっと立ち寄る、ひとりでゆっくりたずむなど、「目的なく利用できる場所」となることも重要です。

にぎわい施設に対する皆さまの想い

「子育て世代」、「外国人」、「専門学校生」、「中学生・高校生」、「区民」、「区職員」を対象にワークショップ等を行い、新しい庁舎での「過ごし方」や「やってみたいこと」について、皆さまのご意見をいただきました。

子育て世代 令和6 10/24・11/8



外国人 10/29



専門学校生 11/20



中学生・高校生 12/15



区民 12/8・12/22



区職員 令和7 1/20・2/5



グループヒアリングとワークショップの様子



子どものあそび場がほしい！
子育てでママの孤立やキャリア形成に
ついて一緒に考えてくれる
場所もあるといいな！

シェアキッチンやキッチンカーが配置できる
スペースがあると、起業したい人が気軽に
チャレンジできるのでは？！そういう人を
応援できると嬉しいな！

お昼休みに、軽い運動が
できる空間があると、
午後の仕事はかどるかも？！

いまの王子駅周辺には、
友達とゆっくり過ごせる場所がない・・・
友達と気軽に集まれる場所ができるといいな！

手づくりのものを売ったり買ったり、
自分の作品を展示できるスペースが
あると、創作意欲が高まるよね！

自分の好きなことができる場所
だけでなく、何かをやりたいくなる
場所になるといいな！

北区には、素敵な活動をしている団体が
たくさんいるよ！みんなの活動を紹介
するコーナーがあるといいのでは？！

多国籍のフェスやイベントができると、
自分たちのことを知ってもらえるし、
日本の友達を作るきっかけになる！



新庁舎は、**多様な世代・性別・国籍の方にとって、居心地のよい「居場所」**であるとともに、一人ひとりが持つ可能性を実現する「舞台」の役割を担っていると思います。

場所や機会をただ用意だけでなく、「**やってみよう**」という気持ちを高めるような取り組みや悩みに寄り添える体制づくりと仕組みづくりも大事です。

「無理に誰かとつながらなくても、ひとりでも**素敵な時間を過ごせる場所**」があることは、生活を豊かにし、「まちへの愛着」を育みます。低層部が、そのような場所になると良いですね。

北区新庁舎にぎわい創出有識者会議

委員長：時岡 壮太(株デキタ 代表取締役)

副委員長：山村 崇(東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科 准教授)

委員：井本 佐保里(日本女子大学 建築デザイン学部 建築デザイン学科 准教授)

委員：吉谷 崇(株設計領域 代表取締役)

低層部にできる施設の目指す姿

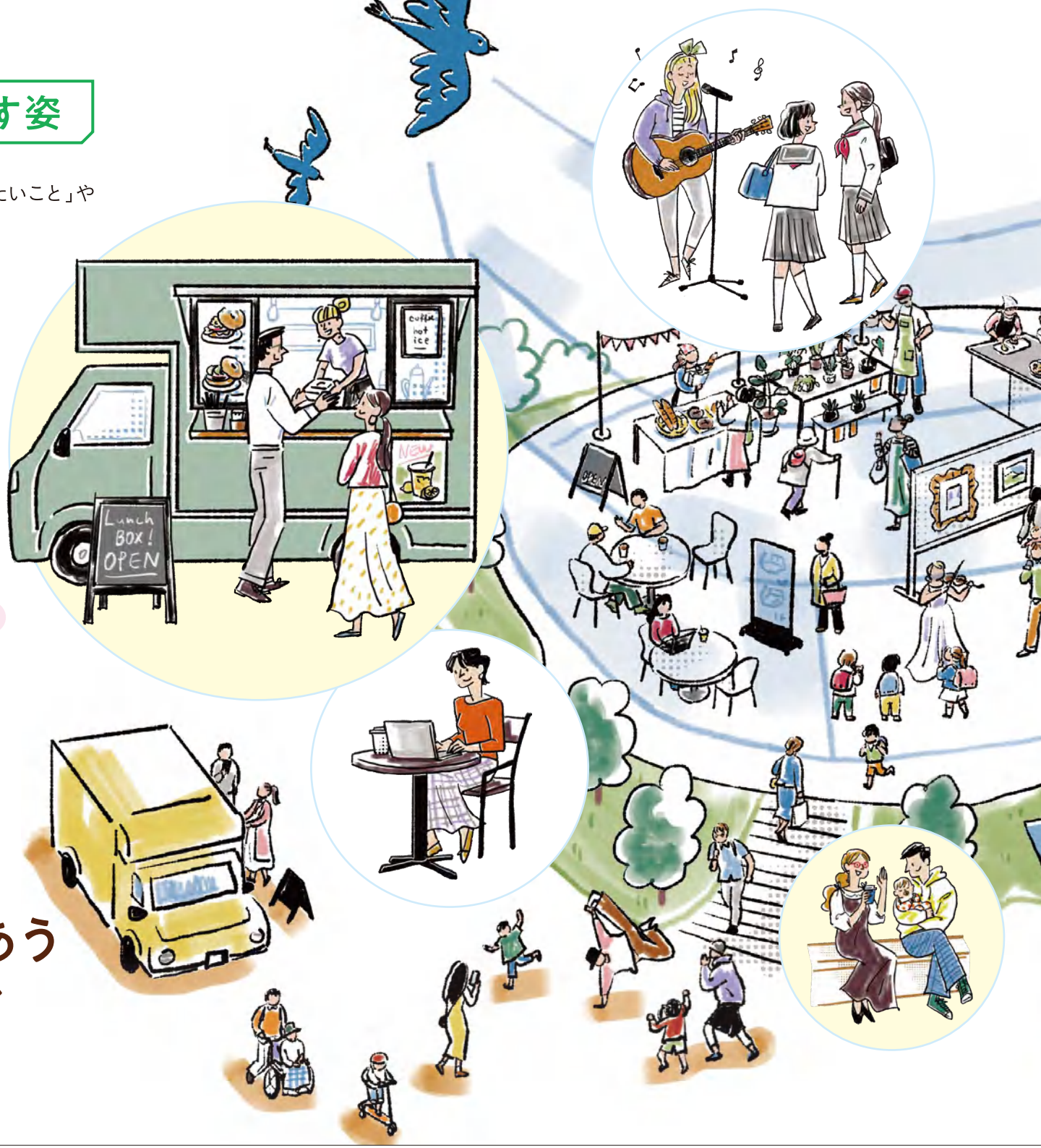
ワークショップなどで寄せられた「新しい庁舎でやってみたいこと」や「過ごし方」のご意見・アイデアをもとに、低層部にできる施設の目指す姿をまとめました。

まちとであう

北区の魅力をみんなで再発見し、そのつながりを大切にしながら、地域の課題と一緒に取り組む「まちと出会い、新しい可能性を広げる」場をつくります。

にぎわい施設の目指す姿のテーマ

まち・ひと・わたしとであう みんなのひろば





ひととであう

誰もが気軽に地域や身近な人と
つながり、笑顔が広がる「ひとと
出会い、温かな交流が生まれる」
場をつくります。

わたしとであう

ただ過ごすだけで心が満たされるよう
な特別な空間で、さまざまな活動や
ひとりの時間を通じて、自分と向き
合い、新しい自分や価値観に出会える
「わたしと出会う」場をつくります。

みらいにつなぐ

にぎわい施設が完成した後も、「にぎわい・協働・交流」の
サイクルを生み出し、大きく育て、広げていくために、時代や
ニーズを踏まえて、新しい技術や価値観を取り入れ、常に変化
し続ける場所づくりを行います。

目指す姿の実現に向けて

目指す姿を実現するため、皆さまから寄せられたご意見やアイデアを踏まえ、これから施設の具体的な計画をさらに深めていきます。

子どもがのびのびと過ごし ママ・パパも元気になる場所

子どもが遊びや学びで成長できる場所をつくり
ます。

子どもだけでなく、ママ・パパの悩みを解消し、
新たなチャレンジを応援します！

例えば

日曜日も利用できる子どもの
あそび場で家族みんなで休憩



イベントや催し、会議などを通じて みんなと交流できる場所

地域のイベントや仲間との集まりなど、みんな
が気軽に交流できる場所をつくります。

屋内外に広場や会議室、打合せスペースなど、
いろんなシーンに合う場所を用意します！

例えば

イベントスペースで北区に関係が
ある作家さんの寄席を体験

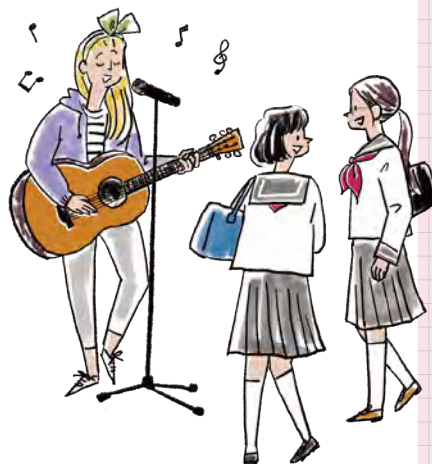


ひとりでも、みんなとでも チャレンジできる場所

新しいことにチャレンジしたい人が集まる場を
つくり、音楽、ダンス、料理など、趣味や仲間
との活動を夢中で楽しめる環境を整えます！
相談や仲間づくりもサポートします。

例えば

同世代がギターを演奏している
姿を見かけて自分もチャレンジ



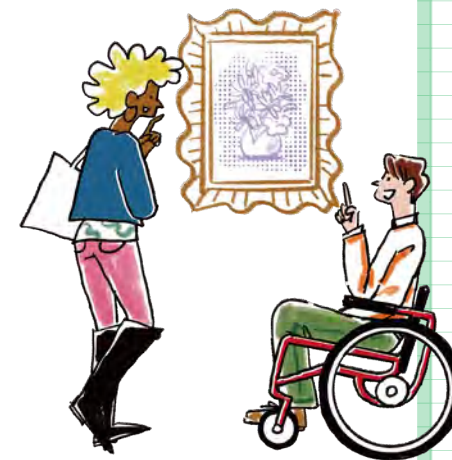
発表や展示を通じて 自己表現できる場所

チャレンジの成果をみんなに見てもらえる発表
や展示の場所をつくります。

それが次のチャレンジにつながり、まち全体
の活力を育む場にもなります！

例えば

展示コーナーで
みんなの作品を鑑賞



まわりのことを気にせずに 自分時間を過ごせる場所

自宅や職場・学校以外で、ひとりでも、友達や家族とでも気楽に過ごせる居心地の良い場所をつくります。

賑やかさだけでなく、落ち着ける場や相談できる場も大切にします！

例えば

ワーキングコーナーで
テレワーク



気軽に健康づくりや スポーツができる場所

季節の移り変わりを感じる散策路や気軽にスポーツができるスタジオを整え、健康づくりを楽しめる場所を目指します！

「トップアスリートのまち・北区」としてスポーツイベント等も開催できるひろばをつくります。

例えば

夫婦でウォーキングのついでに
屋外広場のスポーツイベントに立ち寄り



北区や地域の魅力に触れて もっと好きになれる場所

北区には、自然や歴史・文化、個性豊かなお店など、たくさんの魅力があります！

その魅力を発見し、応援し、つながる場をつくります。

例えば

キッチンカーで出店する
地元店舗を応援

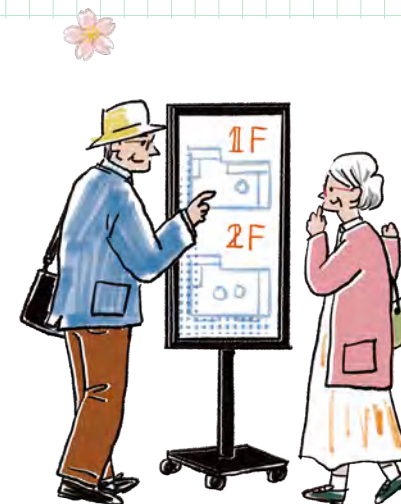


北区や地域の情報を キャッチできる場所

地域の魅力や活躍する団体、暮らしに役立つ情報をわかりやすく積極的にお届けします！
区の情報も、いつでも必要なときにすぐ見つけられる環境を整えます。

例えば

デジタルサイネージで
区政情報や地域のイベント情報をキャッチ





新しい庁舎が、誰にとっても居心地の良い「居場所」になり、
心地よく素敵な時間を過ごせる場所になることを願っています。



このコンセプトブックでは、現時点の「新しい庁舎にできる施設のイメージや過ごし方」を、これまでの検討内容をもとに、イラストでわかりやすく紹介しています。

たくさんの方々に新しい庁舎に興味を持っていただき、皆さまと一緒に考え、創り、育てる取り組みを進めていきたいと考えています。

お問い合わせ先

東京都北区新庁舎整備担当部新庁舎整備担当課
〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TIC王子ビル2階

電話番号 03-3908-1201

メールアドレス shinchosha-ka@city.kita.lg.jp

新庁舎整備について詳しく知りたい方は
こちらをご覧ください！

